

あんしんリフォーム工事瑕疵保険の保険料等について (認定品質リフォーム工事・S区分用)

本紙は、認定品質リフォーム工事（S区分）に適用する保険料等をご案内するものです。（3枚目参照）
一般リフォーム工事に適用する保険料等は、住宅あんしん保証のホームページでダウンロードすることができます。

1. 用語の解説

本紙で使用している主な用語の意味は、次のとおりです。

用語	説明
基本構造部分	構造耐力上主要な部分または雨水の浸入を防止する部分をいいます。
基本構造部分新設撤去工事	次のいずれかの工事をいいます。ただし、増築工事、工事の実施部分が完了時に隠蔽されず目視検査を実施できるものおよび工事の内容が部分的な加工のものを除きます。 ・耐力壁、筋かい、柱・梁または小屋組の新設または撤去を伴う工事 ・防水層の新設または撤去を伴う屋根工事または外壁工事
増築工事	同一敷地にある既存住宅の基礎の外周部の外側に、基礎を新設し床面積を増加させる工事をいいます。

2. 保険料等の構成

① 保険料等 = 保険料 + 検査手数料

- 対象住宅の地域・場所による料金の違いはありません。
- 保険をご利用いただくためには、別途事業者登録料が必要となります。
- 保険料は非課税です。検査手数料には消費税が含まれています。

② 保険料

- 保険料は、工事の内容、保険期間、支払限度額および付帯する特約によって異なります。
- 保険料には紛争処理負担金、故意・重過失損害対応額および保険協会審査会費用が含まれています。発注者が宅地建物取引業者の場合は故意・重過失損害は支払対象外となりますので、紛争処理負担金および保険協会審査会費用が含まれた保険料を適用します。

③ 検査手数料

- 検査手数料は、工事内容（検査の回数）によって異なります。

3. 保険料表の見方

基本構造部分：○年	基本構造部分の瑕疵に起因して基本的な耐力性能を満たさない場合または防水性能を満たさないことによる損害に適用する保険期間が○年の場合に適用する保険料です。「基本構造部分：5年のみ」「基本構造部分：10年を含む」の2区分があります。
社会通念：○年	対象リフォーム工事の実施部分が社会通念上必要とされる性能を満たさないことによる損害に適用する保険期間が○年の場合に適用する保険料です。「社会通念：1年」「社会通念：2年」の2区分があります。

4. 保険料等の割引

① 保険料の割引

認定品質リフォーム工事割引	品質の高いリフォーム工事を実施できると弊社が認定した団体（認定団体）に属する会員が実施するリフォーム工事の場合に適用します。
---------------	--

② 検査手数料の割引

団体検査割引	認定団体の検査員（団体検査員）が所定の検査を実施した場合は、現場検査に代えて書類審査になるため、通常よりも低廉な検査手数料を適用します。
事業者自主検査割引	被保険者の役員または職員が所定の検査を実施した場合は、現場検査に代えて書類審査になるため、通常よりも低廉な検査手数料を適用します。

5. ご注意事項等

- 対象リフォーム工事に増築工事を含む場合で、増築部分の階数が4以上（地階を含む。）の場合は、検査手数料が下表とは異なりますので、住宅あんしん保証までお問い合わせください。
- この資料に記載しております内容は、予告なく変更される場合があります。

<2022年10月1日以降新規申込受理契約に適用>

保険料表 (主契約)

対象リフォーム 工事の内容	請負金額帯	支払限度額	基本構造部分：5年のみ		基本構造部分：10年を含む(※1)	
			社会通念：1年	社会通念：2年	社会通念：1年	社会通念：2年
基本構造 部分を含 む工事 (※2)	500万円以下	100万円	19,350円	21,850円	24,370円	26,870円
		200万円	20,550円	23,400円	26,080円	28,930円
		300万円	21,750円	24,950円	27,790円	30,990円
		400万円	22,950円	26,500円	29,500円	33,050円
		500万円	24,150円	28,050円	31,210円	35,110円
増築工事 を含む 場合は こちらの表 を参照	500万円超600万円以下	600万円	25,350円	29,600円	32,920円	37,170円
	600万円超700万円以下	700万円	26,550円	31,150円	34,630円	39,230円
	700万円超800万円以下	800万円	27,750円	32,700円	36,340円	41,290円
	800万円超900万円以下	900万円	28,950円	34,250円	38,050円	43,350円
	900万円超1,000万円以下	1,000万円	30,150円	35,800円	39,760円	45,410円
	1,000万円超1,500万円以下	1,500万円	31,240円	37,210円	41,310円	47,280円
	1,500万円超	2,000万円	34,420円	40,700円	44,950円	51,230円

※1 離れ増築工事を含む場合に、離れ増築部分の保険期間を10年とすることができます。

※2 構造・防水の性能に影響しない工事を除きます。

対象リフォーム 工事の内容	請負金額帯	支払限度額	社会通念：1年	社会通念：2年
上記以外の 工事	500万円以下	100万円	15,310円	18,070円
		200万円	16,210円	19,320円
		300万円	17,110円	20,570円
		400万円	18,010円	21,820円
		500万円	19,060円	23,220円
	500万円超600万円以下	600万円	20,110円	24,620円
	600万円超700万円以下	700万円	21,160円	26,020円
	700万円超800万円以下	800万円	22,210円	27,420円
	800万円超900万円以下	900万円	23,260円	28,820円
	900万円超1,000万円以下	1,000万円	24,310円	30,220円
	1,000万円超1,500万円以下	1,500万円	25,130円	31,360円
1,500万円超	2,000万円	28,040円	34,580円	

検査手数料

	増築工事	既存住宅部分の工事 (増築工事以外の工事)		検査手数料				
		基本構造部分 新設撤去工事	左記以外 の工事(※)	基礎配筋検査	上部躯体検査	施工中検査	完了時検査	合計
①	なし	なし	あり	検査なし	検査なし	検査なし	13,780円	13,780円
②		あり	—	検査なし	検査なし	13,780円	13,780円	27,560円
③	あり	なし	—	12,090円	12,090円	検査なし	13,780円	37,960円
④		あり	—	12,090円	検査なし	13,780円	13,780円	39,650円

※ 基本構造部分以外の工事のほか、基本構造部分に対する軽微な工事（工事の実施部分が完了時に隠蔽されず目視検査を実施できるものおよび工事の内容が部分的な加工のもの）を含みます。

【検査手数料の割引】

割引の種類	割引対象	適用条件(※1)	割引額
団体検査割引	基礎配筋検査料	③④	-11,130円
		①(※2)	-9,960円
	完了時検査料	②③④	-10,480円
事業者自主検査割引	基礎配筋検査料	③④	-8,790円
	完了時検査料	②③④	-8,280円

※1 他の適用条件がある場合がございますので、「契約内容のご案内」等をご確認ください。

※2 支払限度額を100万円とする場合に限りです。

返還保険料等表

保険契約の申込みの取下げ等を行った時期に応じて下表のとおり保険料等を返還します。

I. 対象リフォーム工事に増築工事および基本構造部分新設撤去工事を含まない場合

保険申込みの取下げ等を行った時期	返還する検査手数料	返還する保険料
保険申込みを受理した日から 完了時検査の前日まで	全額を返還します	全額を返還します
完了時検査を実施した日から 保険始期日の前日まで	返還しません	
保険始期日以降		

II. 対象リフォーム工事に増築工事または基本構造部分新設撤去工事を含む場合

保険申込みの取下げ等を行った時期	返還する検査手数料	返還する保険料
保険申込みを受理した日から 初回の検査の前日まで	全額を返還します	全額を返還します
初回の検査を実施した日から 完了時検査の前日まで	検査未実施分の検査手数料 全額を返還します	
完了時検査を実施した日から 保険始期日の前日まで	返還しません	(注)
保険始期日以降		

(注) 普通保険約款の規定に基づき返還します。ただし、保険契約の解除等については、発注者（複数の場合は全員分）の承諾が必要となります。

【参考】

S区分料金表適用の団体一覧(国交省／登録住宅リフォーム事業者団体)

S区分団体 ※2022/8/1時点	
1	一般社団法人JBN・全国工務店協会
2	一般社団法人ベターライフリフォーム協会(BLR協会)
3	一般社団法人リノベーション協議会
4	一般社団法人住活協リフォーム
5	一般社団法人全建総連リフォーム協会(全リ協)
6	一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会(ジェルコ)
7	一般社団法人日本塗装工業会(日塗装)
8	一般社団法人木造住宅塗装リフォーム協会(木塗協)
9	日本木造住宅耐震補強事業者協同組合(木耐協)